

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和5年9月27日

和泉市長 あて

団体名 特定非営利活動法人如月会

代表者名 代表理事 和田 賢治

所在地 和泉市南面利町13番地

電話番号 0725-92-1303

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	おちかづきギャラリー
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 398,905 円 (うち、対象経費 _____ 398,905 円 )
支援金 交付申請額	_____ 100,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

## 団体概要調書

フリガナ	トクティヒエイリカツドウホウジン キサラギカイ		
団体名	特定非営利活動法人 如月会		
団体の目的	この法人は、障害者と高齢者が、地域社会においての日常生活や社会参加の活動基盤をより豊かに充実させて共に心豊かに社会生活への参加をめざし、真のノーマライゼーションの実現にむけ、人間味あふれる豊かな生活の充実を希求できる社会の創造に寄与することを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-1124 和泉市南面利町13番地 【専用事務所】 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725 (92) 1303	F A X 0725 (92) 5800
フリガナ	ダイヒョウリジ ワダ ケンジ		
代表者氏名	代表理事 和田 賢治		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電 話 0725 (92) 1303
	フリガナ ●● ●●		F A X 0725 (92) 5800
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	2002 年 12 月	主な活動地域	和泉市 泉北ニュータウン
会報等の発行	有 ( 1 回発行) ・ 無	会員数	13人
メールアドレス	●● ●● ●●●●●●		
ホームページ	http:// kisaragikai.net		
主な事業内容	障害福祉サービス 生活介護事業 指定特定相談支援事業 障がい児相談支援事業		
主な活動の実績	介護保険サービス 訪問介護事業 居宅介護支援事業所 障害福祉サービス 居宅介護事業 移動支援事業 生活介護事業 指定特定相談支援事業 障がい児相談支援事業 福祉専門学校フィールドワーク、他施設職員現場研修の受け入れ サードプレイス～シェア桃大～への参加		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額 (円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書

1 事業名	おちかづきギャラリー
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等  コロナ禍の行動制限を経て、地域住民の集いにおけるルールの変化（今なお人数制限等あり）や個々のコミュニケーションを取り巻く環境の変化（行動制限の間になくなってしまった集いもある）、情報提供のIT化の加速など、以前とは違う日常を過ごしています。個々の生活ではリズムやルールが変わってしまい通っていた集いの場に行けなくなってしまった、など外出の機会が減ったり、友人や離れて暮らす家族と気軽に会えなくなったり、また、新しい生活様式に対応したことにより企業や団体のネット社会の広がりに伴い、広報活動もインターネットを主体とする事が多くなり、ネット活用になじみのない方たちを中心に情報収集の格差が広がっています。私たちの活動している横山地区ではほとんどが車移動で、市街地から離れていることもありイベントや店舗情報のポスター掲示などをゆっくり目にする機会は少ないです。コロナ禍以前には、災害時などで市からの早期情報がSNSと町内放送でしか得られず、ビニールシートの配布状況など、「何か知っていることはないか」と普段交流のある地域住民等からの問い合わせが相次いだこともありました。そのため、コロナ禍では積極的に情報提供をしてきた経過もあります。文面での通達など活字のアナウンス（告知）では、気に止まらない場合もあるようで、高齢や障害のためにネットの情報を得られない等でそもそも周知の機会すらなく、当法人からのアナウンスで初めて知るような状況もありました。そのような経過から、今後もコミュニティの維持・拡大や情報収集、周知の場としてこの事業が必要と考えています。	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果  市街地の方々の活動やイベント、サービスなどの紹介・告知をする場所を設け、離れた地域の市民同士が活動の情報発信・収集の場として活用いただくことで、インターネット活用の得意不得意による情報格差をなくします。掲示を希望される市民や市民団体などの方々にはインターネットとは違う層の広報の手段として活用していただき、市街地から離れた地域にも新たなニーズ発掘の目を向けていただく機会とすることで、交流の輪をひろげていきたいです。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。  「おちかづきギャラリー」として様々な施設の活動やサービスを紹介する掲示板ブースを設け、市街地の方々の活動やイベント（例えば無料演奏会や市民向けに行われる各種セミナーなどの案内、チャリティーイベントなど）の告知をする場所を設けてみようという試みを計画しました。掲示の際には職員が掲示内容の趣旨を聞きとり、来訪者が説明や申し込みのサポートを必要とする場合に随時対応していきます。（申し込みがインターネットやFAX、電話の場合が多いため、高齢や障害などの特性で困難な方への支援も行います。）	
② 実施期間（日時）	2023年4月～2024年3月 入館可能時間 月～金 9:00～17:00（祝日含む） ※スタッフ対応可能時間 月～金 11:00～14:30（祝日含む）

③ 実施場所	和泉市南面利町 726 番地 特定非営利活動法人 如月会 事務所所在地の隣の家屋
④ 主な対象者	横山・榎尾地区の住民、その他地域の市民、通行人の方 相談支援員、行政の方、通所施設の利用者とその家族・関係者など
⑤ 参加予定者数	延べ 520 名
⑥ 告知方法	(当法人) ホームページ、フェイスブックにて随時更新、建物前に掲示 (参加団体各自) チラシの配布、ポスター掲示による告知
<b>5 事業スケジュール</b>	
次期(月)	内容 「おちかづきギャラリー」として掲示板ブースを貸し出し(無料) 毎月 各ブースの活用状況を把握 各施設との連携(随時) 4~3月 掲示参加団体の購買希望は随時対応(仲介料無料) 掲示内容に参加希望の方への情報提供や連絡調整のお手伝い(無料)
<b>6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2 審査基準参照</b> (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	離れた地域の市民同士が活動の情報発信・収集の場として活用いただくことで、情報格差なく交流の輪が広がる事で市民や市民団体などの方々にインターネットとは違う層の広報の手段として活用していただけます。
② 継続性	この事業は、継続的に実施していく事で認知度が広まり、より情報共有・コミュニティ拡大の機会として定着していくと考えます。事業運営において必要な経費は、団体会計より捻出します。
③ 実行性	当団体は NPO 法人として約 20 年、障害者と高齢者の福祉を軸として、地域社会における日常生活や社会参加の活動基盤をより豊かに充実させていくことを目的としてきました。この「おちかづきギャラリー」事業を通して、地域住民にも視野を広げ、これまでの福祉事業で得たノウハウで実行していけると考えています。 地域に根差した活動の一つとして、当法人のスタッフにて運営していきます。
④ 協働性	高齢者プログラムは介護施設、医療系セミナーはいきいきサロン、など、ニーズが高そうな方々へも直接伝えることにより、各機関の方々の協力を得られます。
⑤ 公開性	特にインターネットの中で広がっている情報を紙面にて提示することを想定し、本事業の告知や空き状況の公開は、SNS やホームページの活用により広報します。また、和泉市内の福祉施設を中心に、各機関の協力を得ながら、広域的に本事業の公開をしていきます。
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	本事業を利用する方のニーズに合わせ、その相互のつながりにより、広報活動の方法や範囲については、随時発展していくと計画しています。 この事業に参加する方々のコミュニティを広げ、ブース貸し出しの手段を介して多くのイベントやセミナーの主催者が相互に情報共有をし、新たなプログラムの構築(例えば既存の老若男女縦割りイベントではなく、主催者同士がタッグを組むことで誰もが集える協賛イベントになるなど)に寄与する可能性もあると考えています。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

## 収支予算書

事業の名称： おちかづきギャラリー

### 1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	100,000 円	和泉市市民活動推進支援金
自主財源	298,905 円	団体会計
合 計	398,905 円	

### 2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
消耗品費	71,905 円	コピー用紙 A4100 枚入（1,070 円） ラミネートフィルム A4100 枚入 （2,060 円） アルコール消毒液4L（3,216 円） ホワイトボードマーカー4色入 （746 円） カラーマグネット 30 個入（1,014 円） LED ライト 5 個（12,400 円） ホワイトボード1台（11,999 円） フロアマット1枚（39,400 円）
委託料	300,000 円	掲示ブースの設置工事
備品費	27,000 円	サイドテーブル5台
合 計	398,905 円	
対象経費	398,905 円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 備品購入シート

事業の名称	おちかづきギャラリー
備品の名称	サイドテーブル
備品の規格・数量等	下図1の通り 5台
備品の購入予定金額	27,000 円
備品購入の必要性	<p>(申請事業における備品の必要性について)</p> <p>ギャラリーの各展示はコルクボードで掲示されているが、展示内容に品物等がある場合に現物の展示を行う場合に必要となる</p> <p>(使用目的)</p> <p>1. ギャラリーにおいて販売等行う際の貸し出しテーブルとしての使用</p> <p>2. 常設で物販を展示する場合に使用</p>

※収支予算書に備品費（対象経費）を計上している場合に、エントリーシート提出時に添付してください。

※カタログ・写真等の資料があれば提出してください。

図 1



サイドテーブル 北欧 テーブル ベッドサイドテーブル ベッドテーブル ナイトテーブル 木製 スチール ウィンテージ おしゃれ カフェ風 ミッドセンチュリー ソファ アジアン カントリー  
 サイドテーブル 北欧 テーブル ベッドサイドテーブル ベッドテーブル ナイトテーブル 木製 スチール ウィンテージ おしゃれ モダン カフェ風 ローテーブル ソファ アジアン カントリー ウォールナット アンティーク ミニテーブル 高さ60cm ソファ用 リビングテーブル

品名 39 ショップ

商品番号: 19\_124

**5,400円** 送料無料

49ポイント(1倍) 内訳◎

3,400円で購入!

(ポイントカードもポイント110%還元)

商品詳細を選択

カラー: 未選択

ナチュラル

5,400円

ブラウン

5,400円

お届け先について (重要)

沖縄県や離島への配送はできません。